

※ 今週のアウトルック(6/1~6/5)

先週もドル円、クロス円ともに狭いレンジ内の動きとなりました。
レジスタンス突破は難しいようです。

今週も新しい材料がない限りレジスタンスブレイクは難しいように思います。
あまりこの状況が長引くと利益確定が優勢となり、円高に動く可能性が
出てくるように思っています。

先週のドル円は158円台後半から159円台後半までの、狭いレンジ内での動きとなりました。
160円付近のレジスタンスは厚いようです。
イラン情勢も終結を示唆するような報道は入りますが、実際の動きは鈍いようです。

今週も狭いレンジ内での動きとなる可能性が高そうです。
ただ、あまりこの状況が長引くと一度調整する可能性が浮上しそうです。

ドル円の予想レンジは、158円~160円です。

ユーロドルは1.16から1.16後半の狭い動きとなりました。
週末の動きを見ると、今週ここから上昇する可能性はありそうです。

ユーロ円は狭い動きの中、幾分上昇傾向を示しています。
187円付近までは上昇の余地はありそうです。

ユーロ円の予想レンジは、182円~188円です。

ポンド円は215円付近のレジスタンスに阻まれているようです。
このラインを突破するには何かキッカケが欲しい所です。

ポンド円の予想レンジは、211円~217円です。

日経225先物はイラン情勢に関する報道から、6万6千円を突破して高値を更新しています。
期待感がかなり先行している感じなので、ネガティブな情報もたらされた場合の
下落には注意が必要ないように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。